

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年4月26日(2018.4.26)

【公開番号】特開2017-185269(P2017-185269A)

【公開日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2017-118220(P2017-118220)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月15日(2018.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が可能な遊技機であって、

複数段階にわたって進行するとともに、特定段階へ進行したときに遊技者にとって有利な有利状態へ移行されることを報知する段階演出を実行する段階演出実行手段と、

前記段階演出における 1 の段階から後の段階へ進行することを示唆する第 1 示唆演出を実行する第 1 示唆演出実行手段と、

前記段階演出における 1 の段階から後の段階へ進行することを示唆する第 2 示唆演出を実行する第 2 示唆演出実行手段と、を備え、

前記段階演出における 1 の段階において、前記第 1 示唆演出実行手段が実行する第 1 示唆演出と、前記第 2 示唆演出実行手段が実行する前記第 2 示唆演出とを組み合わせ実行可能であり、

前記段階演出における 1 の段階において、前記第 2 示唆演出は後の段階へ進行する割合が異なる複数の態様で実行可能であり、

前記第 1 示唆演出実行手段は、前記第 2 示唆演出の実行態様に応じて異なる割合で前記第 1 示唆演出を実行し、

前記第 1 示唆演出が実行されて前記段階演出における 1 の段階から後の段階へ進行するときと、前記第 1 示唆演出が実行されずに前記段階演出における 1 の段階から後の段階へ進行するときとがある、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、

遊技が可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1 など）であって、

複数段階（例えば、1 段階から 3 段階など）にわたって進行するとともに、特定段階（例えば、3 段階など）へ進行したときに遊技者にとって有利な有利状態（例えば、大当り

遊技状態など)へ移行されることを報知する段階演出を実行する段階演出実行手段(例えば、ステップS812やステップS822、ステップS832の処理を実行する演出制御用CPU120など)と、

前記段階演出における1の段階から後の段階へ進行することを示唆する第1示唆演出(例えば、進行示唆演出など)を実行する第1示唆演出実行手段(例えば、ステップS815やステップS825の処理を実行する演出制御用CPU120など)と、

前記段階演出における1の段階から後の段階へ進行することを示唆する第2示唆演出(例えば、バトル示唆演出など)を実行する第2示唆演出実行手段(例えば、ステップS813やステップS823、ステップS833の処理を実行する演出制御用CPU120など)と、を備え、

前記段階演出における1の段階において、前記第1示唆演出実行手段が実行する第1示唆演出と、前記第2示唆演出実行手段が実行する前記第2示唆演出とを組み合わせ実行可能であり、

前記段階演出における1の段階において、前記第2示唆演出は後の段階へ進行する割合が異なる複数の態様で実行可能であり、

前記第1示唆演出実行手段は、前記第2示唆演出の実行態様に応じて異なる割合で前記第1示唆演出を実行し、

前記第1示唆演出が実行されて前記段階演出における1の段階から後の段階へ進行するときと、前記第1示唆演出が実行されずに前記段階演出における1の段階から後の段階へ進行するときとがある、

ことを特徴とする。